

□利用実証提案書
 ■利用実証計画書

平成 27年 6月12日 Ver.1

テーマ	スポーツ時の衛星測位精度に関する実証	
実証参加機関 (共同機関)	株式会社アシックス	
目的	利用実証を実施する目的 スポーツにおける準天頂衛星を利用した衛星測位精度の確認	
期間	全体	2015年06月18日～2015年06月26日
	時間・頻度	●時間:衛星活用可能時 ●頻度:週2～3回、上記期間中 4日
実施場所	●地名:兵庫県神戸市西区高塚台6丁目2番1 アシックス スポーツ工学研究所内 ●環境:オープンスカイ / 建物間 ●その他:	
構成 ※必要に応じて構成図等を次ページ以降に添付	●システム全体構成 ・受信機・スマートフォンを携帯しながらをランニングする。 ・QZ1でQZSSのL1-SAIFの使った測位を行い、その測位データ(NMEA)をBluetoothでスマートフォンに転送し保存する。	
内容 ※必要に応じて次ページ以降に添付	●実証概要 ①静止状態、通常ランニング状態での距離検出精度の検証。 ②ランニング時にQZ1で測位を行い、測位データをスマートフォンに保存する。 ③ランニング終了後、実測距離とスマートフォンデータ測位結果を比較する	
受信信号	●使用する測位信号名を記載 ・GPS:L1C/A、 ・QZS:L1C/A、L1C、L1-SAIF	
受信設備	●使用する測位信号受信機などを記載 ■貸与品目/数(QZ1 3台 /スマートフォン 3台) □持込品目/数(/)	
ソフトウェア	●測位結果確認ソフトウェア ■ソフトウェア名称/概要 Prove tool	
実証前の要求事項	・データをTXT,CSV等でスマホ SDカード等に保存できる環境希望。保存ができなくても、スマホ画面上に表示される環境希望(メモし、excelへ打ち込みなど) (測定時間/緯度/経度) ・一般的なGPS性能と比較のため、一般的なGPS測定結果(測定時間/緯度/経度)を上記同様出力できる環境希望 ・緯度/経度情報から距離を割り出す算出式 提供希望。 (私どもでは緯度/経度情報から距離を正確に判断する術を持ちません。地球の半径などから割り出すものでも無いと理解しております。)	
実証時の要求事項		
実証後の要求事項		
その他		